

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	石狩市	代表者名	小林 睦		
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0133-72-3159		
担当者役職	主任	担当者氏名	平井 亮自	連絡先E-mail	*****
住所	061-3292 北海道石狩市花川北6条1丁目30番地2				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	本多 康幸
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	期待していた通り、事業推進状況を客観的に確認し、事業の評価・分析を支援していただいた。オンライン手続プラットフォームの方式について、総務省観点で問題がないかアドバイスをいただいた。特に重要なデータの取り扱い方法について、システム構成上の課題と対策案をアドバイスいただいた。
アドバイザーへの要望事項	引き続き支援をお願いいたします。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（応募依頼より）	支援内容（応募依頼より）	期日・支援内容の変更あり			
	令和5年6月1日	支援・助言	無	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
				13時30分	15時30分	0
				活動時間（分）	120	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	事業推進状況を客観的に確認する仕組みがなかった。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	事業推進状況を客観的に確認し、事業の評価・分析を行い、事業の目的を達成に繋げる。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	・サービスの利用者イメージについて、明確にいただいた。 ・プロジェクトの進め方について、プロジェクトとサービスを提供する所管課との協力体制構築の進め方をご提案いただいた。 ・重要なデータの取り扱い方法について、システム構成上の課題と対策案をアドバイスいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	・サービスの利用者イメージが明確になった。 ・プロジェクトの進め方について、プロジェクトとサービスを提供する所管課との協力体制構築のノウハウを得た。 ・重要なデータの取り扱い方法について、システム構成上の課題と対策案をアドバイスいただき、課題のブレイクダウンができた。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトの進め方について、課題の洗い出し、作業の洗い出し、スケジュールの作成は持ち越し。 重要なデータの取り扱い方法について、システム構成上の課題の解決策が未決定。 	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事業支援の実施に該当するが、アンケートで収集すべき情報がないため。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿		

なお、〈その他〉を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

